



令和2年度 かながわの遺跡展

相模川 遺跡紀行 ~3万年のものがたり~

あつぎ郷土博物館 企画展示室

2020.12.24(木) → 2021.1.24(日)

開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日 12/28(月)～1/3(日)

観覧料 無料

神奈川県立歴史博物館 特別展示室

2021.2.6(土) → 3.7(日)

開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

休館日 月曜日・2/12(金)・2/16(火)・2/24(水)

観覧料 常設展観覧券でご覧いただけます。

20歳以上(学生は除く) 300円(250円)/

20歳未満・学生 200円(150円)/高校生・65歳以上 100円(100円)

※中学生以下・障害者手帳等をお持ちの方は無料 ()内は20名以上の団体の場合

主催 神奈川県教育委員会・神奈川県立歴史博物館・厚木市教育委員会

後援 朝日新聞横浜総局・産経新聞社横浜総局・毎日新聞社横浜支局・読売新聞横浜支局・日本経済新聞社横浜支局・神奈川新聞社
東京新聞横浜支局・共同通信社横浜支局・時事通信社横浜総局・**TOKYU・NHK** 横浜放送局・Fm yokohama 84.7・ラジオ日本・**j:COM**
国土交通省関東地方整備局・中日本高速道路株式会社

新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、本展示並びに関連イベントを中止する場合があります。
また、密集・密接状況を回避するため、展示会場内の観覧者数が多くなった場合には入場制限を行います。

◆本展示に関する詳細・問合せは神奈川県埋蔵文化財センターへ ☎045-252-8661 <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ar3/cnt/f6656/>



相模川。 山中湖から流れ出て、多様な地形をかたちづくり、相模湾に注ぐこの川の流域では、およそ3万3千年の昔から人々が活動していたことがわかっています。以来、私たちは川の恵みとともに日々を営んできました。相模川周辺の遺跡には、そんな人々の暮らしが残されています。



埋蔵銭(厚木市 富ノ越・富ノ前遺跡/中世・15~16世紀)



珠文鏡(寒川町 倉見川端遺跡/古墳時代・3~4世紀)



石器(石斧など)
(相模原市 津久井城跡馬込地区/旧石器時代・約33,000年前)



臼・杵(海老名市 河原口坊中遺跡/弥生時代・約2,000年前)

圏央道(さがみ縦貫道路)が貫いた流域の歴史

発掘調査は、相模川流域やその周辺の過去のようすを明らかにしてきました。なかでも、圏央道(さがみ縦貫道路)の建設に伴う発掘調査は、相模川中・下流域の遺跡の詳細を次々と明らかにしました。調査成果は、旧石器時代から近代までの各時代に及びます。展示では、これらの成果を中心に、相模川流域に生きた人々の3万年以上の歴史をたどります。

関連行事Ⅰ 特別講演(申込必要)

※会場②は会場①からのオンライン中継による受講となります。

第1回 「相模川の沖積平野における地形環境変遷と遺跡の立地」 小野 映介 (駒澤大学文学部地理学科教授)

12月26日(土) 13:30~15:30

会場① あつぎ郷土博物館 体験学習室 定員20名(無料)

会場② 神奈川県埋蔵文化財センター 研修室 定員39名(無料・オンライン中継)

第2回 「相模川流域からみた中世社会」 中島 圭一 (慶應義塾大学文学部教授)

2月7日(日) 13:30~15:30

会場① 神奈川県立歴史博物館 講堂 定員35名(当日の常設展観覧券が必要)

会場② 神奈川県埋蔵文化財センター 研修室 定員39名(無料・オンライン中継)

第3回 「再考 南関東の弥生文化」 祜宜田 佳男 (大阪府立弥生文化博物館館長)

2月27日(土) 13:30~15:30

会場① 神奈川県立歴史博物館 講堂 定員35名(当日の常設展観覧券が必要)

会場② 神奈川県埋蔵文化財センター 研修室 定員39名(無料・オンライン中継)

申込方法 往復はがき又は神奈川県埋蔵文化財センターのホームページから申込みください。※応募者多数の場合には抽選

往復はがきには、ご希望の回・開催日・住所・氏名・電話番号・希望する会場 を明記してください。(1枚につき1名、各回別のはがきで申込)

申込先 〒232-0033 横浜市南区中村町3-191-1 神奈川県埋蔵文化財センター

申込締切 第1回: 11月30日(月)必着 / 第2回: 12月25日(金)必着 / 第3回: 1月29日(金)必着

◆詳細は神奈川県埋蔵文化財センターのホームページをご確認ください。 <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ar3/cnt/f6656/>

関連行事Ⅱ みどころ解説(申込不要・当日先着順)

あつぎ郷土博物館 (無料)

1月9日(土)・1月17日(日)・1月23日(土)

神奈川県立歴史博物館 (当日の常設展観覧券が必要)

2月14日(日)・2月20日(土)・3月6日(土)

各日11:00~11:45 / 14:00~14:45(2回実施)

※展示室内ではなく、別室で講座形式の解説を行います。

あつぎ郷土博物館

厚木市下川入1366番地4

☎ 046-225-2515

小田急小田原線 本厚木駅 北口

詳細はこちら

バス1番乗場「あつぎ郷土博物館」行き 終点下車すぐ

あつぎ郷土博物館



神奈川県立歴史博物館

横浜市中区南仲通5-60

☎ 045-201-0926

みなとみらい線「馬車道駅」3・5番出口から徒歩1分

詳細はこちら

JR「桜木町駅」「関内駅」から徒歩8分/

神奈川県立歴史博物館



市営地下鉄「関内駅」9番出口から徒歩5分



小銅鐸・鉄斧(海老名市 河原口坊中遺跡/
弥生時代・約2,000年前)



土器(相模原市 畑久保西遺跡/縄文時代・約3,500年前)

神奈川県立歴史博物館 次回展示予定

特別展 明治浮世絵と明治時代(仮) 2021.4.29(木・祝)~6.20(日)

新型コロナウイルス感染症拡大予防にかかる取組み

開催各館は「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」(公益財団法人日本博物館協会)、「県立の博物館における新型コロナウイルス感染症拡大予防対策ガイドライン」(神奈川県教育委員会)に基づき対応を行っております。

ご来場にあたってのお願い

ご来場されるみなさまには、入館時の検温、マスク(同等品を含む)の着用、手洗い・手指消毒等の基本的な感染予防対策の徹底、対人距離の確保、順路に沿った展示鑑賞、混雑時の入場制限などへのご協力ををお願いいたします。